

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 24 年 1 月 12 日 (2012.1.12)

【公開番号】特開 2010-130225 (P2010-130225A)

【公開日】平成 22 年 6 月 10 日 (2010.6.10)

【年通号数】公開・登録公報 2010-023

【出願番号】特願 2008-301500 (P2008-301500)

【国際特許分類】

H 0 4 N 5/74 (2006.01)

G 0 3 B 21/14 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 5/74 D

G 0 3 B 21/14 E

【手続補正書】

【提出日】平成 23 年 11 月 16 日 (2011.11.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1】

投写面に向けて画像を投写して表示する投写型表示装置であって、  
焦点距離の調整機構を備え、画像の投写を行う投写手段と、  
前記投写型表示装置の設置位置の調整を示唆するガイド表示画像を前記投写手段によっ  
て投写させるとともに、所定形状の校正画像を前記ガイド表示画像の投写時に前記投写手  
段によって投写させる調整用画像制御手段と、

投写された前記校正画像を撮像した撮像画像に基づいて、前記投写面までの距離である  
投写距離を測定する投写距離測定手段と、

該投写距離に基づいて、前記焦点距離の調整機構を動作させて、フォーカス調整を行い  
、前記ガイド表示画像を合焦の状態に表示するフォーカス調整手段と  
を備える投写型表示装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 9】

投写面に向けて画像を投写して表示する投写型表示装置の投写用調整方法であって、  
前記投写型表示装置の設置位置の調整を示唆するガイド表示画像を投写し、  
前記ガイド表示画像の投写時に、所定形状の校正画像を投写し、  
投写された前記校正画像を撮像した撮像画像に基づいて、前記投写面までの距離である  
投写距離を測定し、

該投写距離に基づいて、前記焦点の調整機構を動作させて、フォーカス調整を行い、  
前記ガイド表示画像を合焦の状態に表示する  
投写用調整方法。